

KSKQ

かがやき



■目次■

P1「池山理事長の挨拶」 P2「2018 年度総括」 P3「2018 年度決算」 P4「法人・支援する会のうごき」 P5「第41 次国会請願行動の報告」 P6「ご案内～『きょうされん全国大会』『Rico まつり』『第22 回地域ふれあいまつり』」 P7「支援する会総会報告」 P8「会費納入を頂いた方・お願い・編集後記」

一緒に夏をのりきりましょう

社会福祉法人かがやき神戸
理事長 池山美代子

いよいよ本格的な夏到来です。毎年暑さが厳しくなり、さらに長期化していますね。今年も暑くなる予想ですが、皆様におかれましては、体調管理は大丈夫でしょうか？

さて、4月から6月にかけては、関係機関の様々な総会が開催され出席させていただく機会が多かったです。どの総会も一年の総括・決算が報告され、新年度の方針・予算が審議され熱心な議論がされました。

中でも、印象的だったのは、かがやき神戸の北家族会の総会でした。吉本会長のご挨拶で、ご家族の置かれている厳しい状況や思いがずっしりと伝わり胸が痛みました。ご家族が長年待ち望んでおられた「ショートステイとまり木」の「365 日開所」に向けて施設は努力しておりますが、制度不備や職員体制の問題が大きな壁になっているのが現状です。ご家族からも出来る協力をと力強いお言葉をいただき、まさに法人と二人三脚でこの苦境を乗り切れないと思っております。以前、家族会だよりで書かれていた「努力しても努力しても国の制度が私たちの生活から遠く離れた所へ行ってしまい、このままどんどん弱

い立場の人は置いて行かれます」という言葉を、総会当日改めて聞かせていただきました。このご家族の本音を受け止め、法人としては共に運動し、将来構想計画の具体化に真摯に取り組むしか示す姿勢はないと思っております。

法人運営に携わりながら、時として無力感を感じる場面に何度も出会います。人材不足や経営の不安定さに、追いつかない制度の不備に……。また前段のようなご家族の想いをどう受け止めていくのかと……。しかし、利用者の皆さんの毎日変わらず元気に通所されておられる様子や、ご家族のかがやき神戸へ寄せる期待などに出会う時、元気をいただき、気持ちを奮い立たせて、歩んできました。

また、これからもそうです。夏を共に乗り切りましょう！

